

2015(平成 27)年度 第 10 回 千葉県支部役員会 議事録

日 時：2016 年 03 月 05 日（土）15：30～17：30

場 所：きぼーる 千葉市ビジネス支援センター13 階 特別会議室

1. 幹事出席状況確認（敬称略 □出席、△欠席・委任状提出、■欠席）

□松井 隆支部長、△秋田義一、△秋元英郎、□今住則之、□江藤政継、△河北慶介、△川畑真一、△久保康弘、□熊田成人、△桑島英明、△志澤達司、□進藤秀明、□滝沢利治、■長見 茂、□西田 宏、□花岡善郎、□尾頭 誠、□保坂俊雄、■松本喜義、□宮田隆夫、□水野正勝、△山下六男、□山本陽一、□和田保久（50 音順）

・オブザーバー：井出光夫

以上、委任状提出者も含め計 22 名（出席 14 名、委任状提出 8 名）の幹事が出席し、支部役員会は成立。

2. 議事概要

・支部長挨拶

東日本大震災からまもなく 5 年が経過するが、未だに復興途中である。被災された方々には改めてお見舞いを申し上げたい。防災チームの北村氏が福島県楡葉町の職員に採用されたことから、現地の新しい情報も随時入ることが期待される。

[審議事項]

(1) 役員会議事録の作成について

議事録作成書記は今住幹事、議事録署名人は松井支部長、江藤幹事及び熊田幹事が指名・承認された。

(2) 平成 27 年度第 9 回役員会議事録の確認（資料 10-1）

資料通り確認・承認された。

【委員会・チーム活動報告】（※質問・コメントの方の敬称略）

(1) 総務委員会（山本委員長）

① 今後の役員会及び年次大会開催予定

4 月：4/2、5 月：5/14、6 月：6/4、7 月：年次大会 7/18(月)。

② I P E J 総務部鈴木氏との面談について（資料 10-2）

・来年度予算で、例年 20 万円計上していた対外的情報発信活動費予算について削減の通達を受け、6 月に予定されている「青少年の為の科学の祭典」で理科支援チームが計画している費用が受けられるか否かについて山本幹事が鈴木氏に確認を行った。その結果、確約はできないが申請すれば対応可能との返事もらった。

(保坂) 補助金の問題で活動を萎縮させて欲しくない。

(山本) 再来年度から支部への補助金が従来の5%から7%に引き上げられる見込みであり、チーム活動への補助金もある程度カバーできるものとする。

(松井) 今回の「青少年の為の科学の祭典」の件については、計画通り進めて欲しい。山下リーダーには連絡するようにしたい。

(西田) ある支部が予算申請した100万円の内容は何か。

(山本) 聞いていない。

③役員会開催日に関するアンケート結果について

先般、秋元幹事から役員会開催日変更の要望があがり、希望日についてアンケートを実施した結果、従来通り(土曜日15時以降)開催希望の意見が大多数であったことから、今後も従来通りで行うことに決まった。

(2) 企画委員会 : (保坂委員長、熊田副委員長) (資料10-3)

① 平成27年度CPD実績と来年度7月までの予定一覧表を報告

- ・第36回CPD講演会・合格者祝賀会では、「千葉県支部の魅力ある活動に向けて」として各チームリーダーによる活動紹介を予定している。
- ・7月総会の特別講演はウェザーニューズ社の講演を候補にしている。(長見幹事が交渉中)

(花岡) 本部-技術士活性化チームで支部のCPD講演と同じ内容をプレゼンしているので、調整してはどうか。

(保坂) 支部のCPD講演は、本部の講演会に参加できない人もおり、地域に関連した内容となっているものも多いので調整は考えていない。

(3) 広報委員会(和田幹事) (資料10-4-1)

① WEB更新の件 (資料参照)

② 支部パンフレットを新たに100部印刷 (資料10-4-2)

Webサイトから印刷可能

③ 情報共有シートの入力時の注意事項

- ・ソートは不要(一番下の行に追記する)
- ・事務所会議室のダブリだけはチェックをお願いしたい。

(4) 活動推進委員会

1) 産官学連携チーム(宮田チームリーダー) (資料10-5)

- ① 「千葉県産業人クラブ会員を対象としたアンケート調査」は11社が回答。企業支援、CPD研修会を通じてアプローチしていきたい。

(保坂) 県産業振興センターとの連携はその後どのように進行しているのかお聞きしたい。

(宮田) 4月にCPD特別講演会を計画し、企業に発信していく予定。

(保坂) 産業人クラブを通じた方がスムーズに行くと思う。CPD開催の日程等計画が決まれば早めに連絡が欲しい。

2) 企業支援チーム : (進藤チームリーダー) (資料 10-6)

- ・産業人クラブ会員 97 社へのアンケートを実施し、大手中小企業 11 社から回答を得た。現在企業訪問を実施中であり、どのような支援が可能か確認を行う。千葉県中小企業助成金事業については認識度が低いことから紹介をして行きたい。

(松井) 先般産業人クラブにアンケート結果を報告したが、先方はかなり前向きであり、技術士会の活動を活用し実施例は日刊工業新聞に掲載するとのこと。

3) 技術相談チーム (滝沢チームリーダー) (資料 10-7-1、10-7-2)

- ①チームのパンフレット増刷
- ②最近の相談案件 2 件紹介 (資料参照)
- ③井出氏からの報告

東葛テクノプラザで行われている大学研究交流サロン (年 4 回) を聴講。これは大学のシーズと企業のニーズのマッチングを探る場で今回大学側は東京理科大学等理学部工学部、企業側は 5 社が参加。技術士は参加歓迎。内容についてはテクノプラザのHPに掲載されている。

(松井) 東葛テクノプラザからは、平成 28 年度も継続派遣の要請を受けている。

4) 防災支援チーム (江藤チームリーダー) (資料 10-8)

- ①船橋市市民活動フェアに出展。秋田幹事がパネル制作、説明を担当した。
- ②千葉県防災支援協定締結に向けて交渉を行っている。
- ③千代田区帰宅困難者対策訓練に参加し、良い体験を得た。

(尾藤) 千葉県防災協定は早く締結して欲しい。

(江藤) 防災チームの活動を紹介しており、動きが鈍ければプッシュしたい。

(松井) 市民の目線で活動することが大事。技術士は応用力が強みであり、積極的に取り組んで欲しい。

(保坂) 防災チームの活動は役員会での報告だけでなく、一般会員へも報告するためにHPでアピールして欲しい。

5) 科学技術・理科支援チーム(西田幹事)

- ①「青少年のための科学の祭典」については、先ほどの報告で資金面がクリアされたので参加の方向で進めたい。
- ②理科支援チームの活動については、報告書にまとめHPに掲載するようにしたい。

3. その他

山本総務委員長から

①企業訪問時の交通費について

車使用の場合は、12円/kmで支給したいと考える。規程を改定したい。

②今年度の交通費立替精算は、年度内に行うようにお願いします。

③事務所のプリンタカートリッジの交換をした場合は、総務の仲野委員まで連絡を行うようにしてほしい。

以上

[配付資料]

- (資料10-1) 平成27年度 第9回支部役員会議事録(案)
- (資料10-2) IPEJ総務部鈴木様との面談記録
- (資料10-3) 企画委員会報告 第10回役員会資料
- (資料10-4-1) 広報委員会活動報告
- (資料10-4-2) 千葉県支部パンフレット
- (資料10-5) 産学官連携チーム活動報告
- (資料10-6-1) 企業支援チーム報告
- (資料10-6-2) 産業人クラブアンケート回答企業の訪問計画
- (資料10-7-1) 技術相談チーム打ち合わせ覚書
- (資料10-7-2) 技術士による技術相談日程表
- (資料10-8) 防災支援チーム報告

議事録作成者

議事録署名人(署名捺印)

今住 則之

松井 隆

江藤 政継

熊田 成人